



## AutoExe Optionsはチューニング用のパーツです。 純正部品とは性格が違いますので、ご注意ください。

### AutoExe Optionsとは？

AutoExeは、マツダ車に特化したチューニングオーソリティ。1997年、マツダの子会社としてレース部門を担当していたマツダスピードから独立、創業しました。その製品は車検に対応する保安基準適合設計を厳守。ストリートという使用目的を逸脱しないことを前提としたチューニングパーツです。また、全国のマツダディーラーで購入・装着できる点も大きな特徴となっています。しかしながら、チューニング用のパーツですので、純正オプション部品とは性格が異なります。購入や取付けにあたっては、以下を参考に十分な検討をされるようお願いいたします。

### 純正部品との品質 / 信頼性の違い

AutoExe Optionsのようなチューニング用パーツは自動車メーカーの純正部品と区別する意味で、「アフターパーツ＝後付けパーツ」と呼称され、一般的には品質や信頼性が劣るとされています。チューニングの経験が豊富な人は、それを「自己責任」と納得して、多少のことはご自分で対応されていますが、ビギナーの方が

不安を抱かれるのは当然でしょう。

そこで、「アフターパーツ」と自動車メーカーの「純正部品」とでは、品質や信頼性にどのような差があるかをまとめました。結論を先に言えば、確かに差はあります。開発期間の長さや、どの性能や要素を優先するかで違いや限界があるからです。もも100パーセントの安心感をご希望なら、量産仕様を変更されないようお勧めします。

#### ① 開発期間の差による影響

＜純正部品＞自動車メーカーの新車開発は、一般に3～4年以上の歳月を費やし、台上テスト・実走テストなどあらゆる方向から性能を確認。長い開発期間をかけることにより、高い信頼性が保証されます。

＜アフターパーツ＞アフターパーツの商品開発は、新車発売後の数ヶ月以内に完了し、即座に発売されるよう期待されます。従って、純正部品に比べて開発期間が短く、どうしても信頼性に差が出ます。

#### ② 求められる性能の差による影響

＜純正部品＞量産車両の一部分なので、無理し

て高性能を追求することなく、不特定多数のユーザーがさまざまな使い方をしても不都合を起こさない耐久性・信頼性が優先されます。その結果、一般的な使い方では不具合が出ることは、ほとんどありません。

＜アフターパーツ＞わざわざパーツを交換するので、ユーザーの要求する性能レベルに応える必要があります。結果、多くの製品は、純正部品の製品基準とは異なる設計になりますから、スペースや強度などの余裕が減り、車両の個体差や運転の仕方によっては、不具合につながります。

#### ③ 車両個体差による影響

＜純正部品＞新車設計時に一定の経年変化が折り込んであるので、使用状況による車両個体差があっても、装着性への影響はほとんどありません。＜アフターパーツ＞性能優先の設計ですから、装着する車両個体差への適合性が低く、他のチューニング部品が装着されている場合も含めて、装着性や信頼性に問題の出る場合があります。

### 品質 / 信頼性管理の状況

#### ① 開発品質

AutoExe Optionsは、すべて、各分野の専門メーカーと共同開発しています。その道一筋の技術で培った専門的なノウハウで品質・信頼性を確保し、テスト期間のハンディをカバーしているのです。

#### ② 量産品質

AutoExe Optionsは当社基準の品質を製造工場を確認後に、出荷しています。

### 不具合が発生した場合の対応方針

#### ① 初期不良品への対応

運送途中での破損を含め、初期不良品については、良品との交換をお受けしています。

#### ② 装着後の保証期間

一部商品を除いて、純正部品のような保証制度は設けておりません。チューニングパーツの性格上、

不具合の内容には、車両個体差や他装着部品との関係によるもの、また、誤装着や調整作業のミス、さらにはメンテナンスの不備などが含まれ、一概に原因の特定が困難だからです。

#### ③ 不具合情報の公開

所有者情報をリスト化できる車両本体と異なり、流通経路も多様なパーツ販売では、すべての購入者を把握するのは困難な状況です。弊社では、インターネットのホームページで不具合情報を公開するとともに、重要部品にはユーザー登録フォームを同梱して、個別のご連絡ができるシステムを導入しています。

### 取付けとメンテナンスの注意事項

#### ① 取付けについて

車両個体差（使用状況や経年変化などによる変形）が大きいと追加工が必要になる場合もありますので、取付け経験のあるマツダディーラーや専

門カーショップなどに依頼されるようお勧めします。装着ミスによる不具合は「自己責任」です。チューニングの楽しみの一つとしてご自身で作業されたい場合は、事前に量産仕様の該当部品を独力で脱着できるかどうかを目安にしてください。「アフターパーツだから取付けが簡単」ということはありません。

取付けの難易度は、このカタログに記載している参考作業時間に比例するとお考えください。

#### ② メンテナンスについて

ベストなコンディションを維持するためには量産仕様以上のケアが必要になります。日常の目視点検や清掃、取付け部のボルトやナットの増し締めは必須です。常に愛車の状態に気を配ってください。

それによって人とクルマのコミュニケーションが深まるという副次効果もあります。そういうのは面倒…と思われる方は、失礼ながら、量産の状態をキープされるようお勧めします。